

一年でいちばん大切な法要

ほうおんこうほうよう

# 報恩講法要 (ご案内)

ほうおんこうほうよう しゅうそ しんらんしょうにん めいにち  
報恩講法要とは、宗祖・親鸞聖人のご命日に行われる法要です。  
しんらん であ  
今も生きている親鸞の教えに、私たちが出会うための法要です。

2025年(令和7年)

**11月2日** (日) 14時～ ほうおんこう 報恩講のゆうべ  
**3日** (月) 12時～ ほうおんこうほうよう 報恩講法要

法話：ほぼしんりょう 保々眞量先生 (きゅうしゅうきょうく こうぎょうじじゅうしよく 九州教区光行寺住職)

講題：そんざい いみもと 存在の意味を求め、  
いみまよ にんげん 意味に迷う人間

場所：ぞんみょうじ 存明寺



- 九州は熊本県からほぼしんりょう 保々眞量先生にお越しいただきます。  
保々先生は住職と同じ時代を生きてきた先生です。是非ご法話をご聴聞ください。
- 3日はお齋(精進料理のお昼ごはん)をご用意します。  
両日ともに事前のお申し込みは必要ありません。どうぞ直接ご参詣ください。



しんしゅうおおたには ぞんみょうじ  
真宗大谷派 存明寺

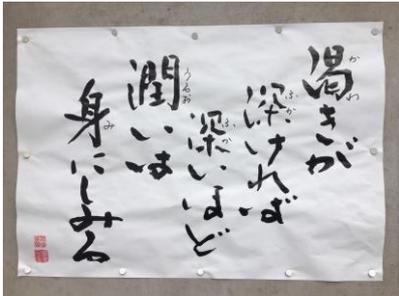
〒157-0061 東京都世田谷区北鳥山4-15-1

TEL 03-3300-5057

存明寺のHP <https://zonmyoji.jp>

京王線千歳鳥山駅、井の頭線久我山駅から徒歩20分

## お寺の写真館



## 当日の日程

11月2日(日) 報恩講のゆうべ

14:00 報恩講法要

15:15 挨拶・門徒感話(井ヶ瀬恵子さん)

15:30 法話(保々眞量先生) 17時閉会

11月3日(月・文化の日) 報恩講法要

12:00 受付・お斎(精進料理の昼食)

12:45 開会・門徒感話(城ノ下恭博さん)

13:00 法話(保々眞量先生)

14:20 報恩講法要

15:30 閉会

※閉会后「門徒交流会」があります(参加自由)

保々眞量先生

## 保々眞量先生からのメッセージ

2023年に厳修された「宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」のテーマが「南無阿彌陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」でした。

人間以外の生き物は、自分のそのまんまを他と比べることもなく迷いなく生きています。しかし人間は、自身の存在意味(意義)を求めずにはおれませんし、意味によって生き甲斐を感じたり、苦しんだりしています。そのことを親鸞さまの言葉に尋ねていきたいと思えます。

## 保々眞量先生 プロフィール

1964(昭和39)年1月京都に生まれて、2歳から熊本で育つ。大谷大学卒業後、熊本の(株)ニコニコドーに5年間勤務。現在、熊本県菊池郡大津町にある雲祥山光行寺第14代住職。同朋会館教導。趣味は映画鑑賞とソフトテニス(最近は全然やっていますが…)です。



## おみがきのつどい

2025年10月24日(金) 10時~12時 存明寺にて

報恩講法要に向けて仏具のおみがきと清掃のつどい。  
ご協力をお願いします。昼食をご用意します。

◆報恩講法要は皆様のご懇志によって支えられています。  
お布施(おこころざし)のご志納をお願い致します。